

令和4年1月28日

陸自木更津駐屯地に暫定配備予定のV-22オスプレイの岩国基地への陸揚げについて

このことについて、本日（28日）、中国四国防衛局から説明があり、これを受けて、要請等を行いましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1 日時：令和4年1月28日 10時00分～10時30分

2 場所：市長応接室

3 来庁者：中国四国防衛局長 今給黎 学（いまきゅうれい まなぶ）

4 対応者：岩 国 市 長 福田 良彦（ふくだ よしひこ）

5 国からの説明内容 ※別紙防衛省説明資料参照

- 米国時間2月6日の週以降に、陸自木更津駐屯地に暫定配備するオスプレイ2機の海上輸送を開始する。
- 当該船舶は、2月中旬から下旬頃、岩国基地の港湾地区に到着し、陸揚げされる予定。
- 今回の陸揚げについて、船舶輸送状態のオスプレイの保護処置の解除及び飛行のための準備を行うことができる米軍施設としては、日本では岩国基地が最適であり、理解いただきたい。
- 今回の陸揚げに際し、船舶の乗員が岩国に上陸することではなく、船舶の乗員と荷下し要員とが接触することは想定されておらず、また、陸揚げ、機体の点検・整備及び試験飛行実施に関わる要員（米本国からの要員及び日本に駐留する米側要員）についても、岩国基地で定められている規則及び日米で取り決められているルールを遵守することにより、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期する。
- 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、作業の実施時期については未定であり、現時点ではオスプレイの木更津駐屯地への輸送時期は確定していない。
- 輸送時期等の詳細については、状況の進展に応じ、改めて知らせる。

6 国への要請内容（口頭要請）及び回答

【要請内容】

- 陸揚げ作業や試験飛行等に当たっては、日米合同委員会合意を遵守した運用を行うとともに、安全対策に万全を期すなど、地域住民に与える影響を最小限とすること。
- 国外からの輸送であることから、我が国の水際対策と整合的な在日米軍による出国前検査や入国時検査などの措置の厳格な実施や岩国基地において定められている規則等を遵守し、新型コロナウイルス感染拡大防止に万全を期すること。
- 今後の陸揚げ予定について、決まり次第、日程や内容等の情報提供をすること。
- 国内配備機の今後の陸揚げについて、岩国での実施を通例としないよう配慮するとともに、岩国で実施しようとする場合においては、岩国である必要性について、あらかじめ十分な情報提供をすること。

【回答内容】

要請のあった事項も踏まえ、日米間で連携を図りながら、引き続きしっかり対応してまいる。

陸自オスプレイの我が国への輸送について

令和4（2022）年1月
防衛省

- 陸自オスプレイについては、17機体制を予定しており、一昨年7月以降、合計7機が米国から米軍岩国基地を経て木更津駐屯地に輸送されました。
- 今般、8機目以降の米国本土からの機体輸送について調整した結果、2月6日の週に計2機の日本に向けた海上輸送が開始されることとなりました。国内の到着地は米軍岩国基地であり、現時点では、到着時期は2月中旬から下旬を予定しています。
- 米軍岩国基地到着後、米側の要員により、輸送のために施されていた保護処置の解除、飛行前点検・整備、試験飛行等が1機毎に実施されます。それらが終了した機体は順次、木更津駐屯地に1機ずつ飛行する予定です（飛行は1日当たり1機の予定）。
- なお、今般の新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、米側要員による上記作業の実施時期は未定であり、現時点では、木更津駐屯地に輸送される具体的な日付は確定していません。
- 木更津駐屯地への輸送時期等の詳細については、状況の進展に応じ、改めてお知らせいたします。

V-22
オスプレイ

